

(令和2年4月試験研究業務月報)

試験研究課題：京都オリジナル早生良食味米新品種の特性を最大限発揮する
栽培方法の確立

研 究

「京都オリジナル早生良食味米新品種」の現地試作の説明会の開催

昨年度選定した「京都オリジナル早生良食味米新品種」の現地試作を予定している JA 京都にのくに管内の生産者7名を対象に、試作に係る説明会が4月8日に開催され、当センターからは、「新品種の栽培上のポイントや注意点」を説明しました。府農産課及び JA 全農京都からは、新品種の開発経緯と今後の販売戦略等について説明がありました。

参加した生産者から、「試食会は実施するのか」、「色彩選別や丁寧な乾燥等、収穫後の調製技術を生産者へ指導する必要があるのではないか」等の意見をいただきました。

今年度は、農林センター、丹後農業研究所、府内18カ所現地ほ場（京都乙訓1カ所、南丹1カ所、中丹7カ所、丹後9カ所）で新品種の試作を行い、収量や品質などの調査を行う予定です。



生産者を戸別訪問し、栽培上のポイントを説明

農 林 セ ン タ ー